

令和6年6月3日

中国運輸局観光部  
観光地域振興課

## 「令和6年度 中国運輸局によるDMOの伴走支援事業」に係る 課題を検証するモデルDMOの公募について

### 1. 事業目的

観光地域づくり法人（以下「DMO」という。）は、地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに、地域への誇りと愛着を醸成する地域経営の視点に立った観光地域づくりの司令塔としての役割を有しています。

これまで、DMOを核とした観光地域づくりに向け、各種補助金による観光地域づくりの支援をするとともに、専門家派遣や例えば、「観光地域づくり法人（DMO）による観光地経営ガイドブック」の出版等、DMOの資質向上にも努めてきたところです。

一方、新規に登録され具体的にどのように進めていけば良いのか明確な方針を有しないDMO、リソースの不足により観光庁の支援を受けることが困難なDMO、その他の事由により十分にそのポテンシャルを活かしきれていないDMOも存在します。

そこで、今年度、標記事業を実施することとしました。当事業は、インバウンド誘客の促進に向けて、個別課題を抱えるDMOからモデルDMOを選定し、運輸局と運輸局が別途指定する事務局（以下「事務局」という。）が課題の分析や解決に向けた伴走支援することで、その課題の解決を図るとともに、そのノウハウを汎用化し、同様の課題を抱えるDMOに横展開することで、DMO全体の機能強化につなげていくことを目的としています。

このため本公募は、上記趣旨に基づき、中国運輸局による伴走支援を通じて課題検証を実施するDMOを公募するものです。

### 2. モデルDMOの対象

以下の全ての要件を満たすDMOを対象とします。

- ①中国運輸局管内の登録DMO（候補DMOを除く）
- ②令和4年度～現在（令和6年度第1次採択の内定通知を含む）までに、観光庁事業である「世界に誇る観光地を形成するためのDMO体制整備事業（※）」の採択を受けていないDMO（※令和4年度、令和5年度事業名：観光地域づくり法人の体制強化）
- ③インバウンド誘客促進に積極的に取り組みたいが、「専門人材育成」を目指す上で課題を有するDMO
- ④本事業を活用し、「専門人材育成」を目指す上で積極的に課題解決等に取り組んでいただけのDMO
- ⑤個別課題によって地域での観光消費等に十分にそのポテンシャルを活用できていないDMO

### 3. 想定するテーマ及び課題

(あくまで例示であり、自地域の抱える課題等に対する取組を実施。)

中国運輸局と事務局が DMO の抱える課題の分析や解決に関し伴走支援することで、その課題の解決を図るとともに、併せて、そのノウハウを汎用化し、同様の課題を抱える DMO に横展開することで、DMO 全体の機能強化につなげていくため、以下の要件に合った実証事業を募集します。

#### (1) 想定するテーマ「専門人材育成」

事業の補助金や交付金に頼っている団体が多くを占めており、データ分析やマーケティング等の専門人材育成の重要性を認識しているにもかかわらず、そのための研修等を実施する余力がない状況にあります。

観光地域づくり法人の登録制度に関するガイドラインにおいて組織内に専門人材が存在することが求められていますが、多くの DMO が専門人材について不安を抱えており、DMO 職員の専門人材育成のモデルケース作りを当局における主要テーマとして取り組みます。

#### (2) 地域の抱える課題 (例)

##### 【課題例 1】 データに基づく観光地域戦略や計画策定

- (取組例) 「地域観光資源の活用」を行うためのデータ分析人材の育成
- 地域に存する観光資源の魅力を最大限に発揮するための調査
- 観光資源の本質的な価値を、インバウンドや後世に伝える仕組みの構築

##### 【課題例 2】 マーケティング戦略の策定

- (取組例) 地域観光資源の魅力の磨き上げとその継続的な仕掛けづくり
- DMO とステークホルダーとの合意形成
- 施策実施プロセスの実施体制の構築

##### 【課題例 3】 観光危機管理に向けた体制づくり

- 観光客や観光産業に負の影響をもたらす観光危機を体系的に整理
- 行政機関との役割分担
- 観光 BCP の策定、情報収集・発信体制の確立

### 4. 伴走支援

3. に掲げるテーマ及び課題について、運輸局と事務局による伴走支援により、以下の内容を支援します。

#### (1) 調査

- ・ DMO を取り巻く状況や地域特性
- ・ ターゲット国の訪日旅行者のニーズ
- ・ 販路形成のために必要な事項

#### (2) 助言

- ・ 地域の課題に対する検証、企画、立案

- ・ プロモーション（チラシ制作、OTA 掲載等を含む）
- ・ コネクション形成（旅行商品を販売するにあたってのコネクション形成を目的とした商談会参加（販路となる OTA を対象と想定）等の取組）
- ・ インバウンド誘客のための戦略策定

※次のような取り組みは支援の対象外です。

- ・ 新規システムの開発
- ・ 建物等施設の建設・改修

## 5. 申請書記載事項

### （1）設定テーマに対する DMO としての現状・課題

地域において、設定テーマに対する DMO としての現状・課題を示してください。

### （2）設定テーマに対する地域としての現状・課題

地域、テーマ、事業者等における外部環境や内部環境から、現状と課題を明らかにし、示してください。また、申請する地域のこれまでの専門人材育成に関する取組等を示してください。

### （3）伴走支援して欲しい課題検証の取組（但し、年度内で終了するもの）

地域が抱える課題、ターゲットが抱える課題等を解決し、地域が目指す姿に近づくために必要な解決策・打ち手を示してください。また、他の地域における取組と比較して提案内容がどのような優位性を持つか示してください。

### （4）1-4. 採択に向けアピールしたいこと

地域が目指す姿を実現するためのロードマップを明らかにし、その上で本実証事業が担う箇所を示してください。また、本実証事業の評価指標となる KGI・KPI を設定するとともに解決策との関係性を示してください。加えて、次年度以降の自走化に向けた計画や事業費の捻出方法についても示してください。

### （5）1-5. 令和4年度から現在（令和6年度第1次採択の内定通知を含む）まで、「世界に誇る観光地を形成するための DMO 体制整備事業（※）」の採択を受けていますか 該当する項目にチェックを入れてください。

## 6. 事業規模

本事業の規模（国費による部分）については、7百万円（事務局委託費等を含む。）を上限としていますが、採択件数の多寡や採択過程において、事業内容・事業費を調整します。

## 7. 対象経費

- ①課題等の調査・実態調査に係る経費
- ②助言に係る経費（専門家派遣等）
- ③モニターツアーの企画、立案、実施に係る費用
- ④コネクション形成に係る費用（商談会参加経費等）
- ⑤プロモーション（チラシ作成、OTA 掲載等）に係る費用

## ⑥課題分析、効果検証に係る費用

## ⑦報告書作成にかかる経費

※①～⑤は例示

※本事業は補助金ではなく、中国運輸局と事務局（別途、中国運輸局が指定）が実施する調査事業であるため、DMO 側の費用負担はありません（ただし、支援対象外経費に留意）。対象 DMO 選定後は、当局及び事務局による伴走支援のもとで課題解決等に取り組んでいただきます。

※本事業は、全国でモデル DMO を選定しテーマごとに課題分析等を行い、その課題解決や自走化に至るまでの手法やプロセス等のノウハウを共有することで、DMO 全体の機能強化につなげることを目的としています。このため、応募にあたっては、本事業で実施する課題分析等の取組内容は公開されることについて、あらかじめご了承ください。

## 8. 本実証事業の対象経費の精査に関する事項

以下のような経費は対象としません。

- ① 建物等施設の建設・改修に関する経費
- ② 本実証事業の内容に照らして当然備えているべき機器・備品等（例：机、椅子、書棚等の什器類、事務機器等）
- ③ 事業実施中に発生した事故・災害の処理のための経費
- ④ 国、都道府県、市町村等により別途、同一活動の経費に対して補助金、委託費等が支給されている活動に関する経費
- ⑤ 恒久的な施設の設置及び大規模な改修に係る費用、耐久消費財及び用地の取得等の本実証事業の範囲に含まれない経費
- ⑥ 営利のみを目的とした活動に関する経費
- ⑦ コミュニティファンド等への初期投資（シードマネー）及び出資金
- ⑧ 親睦会に係る経費
- ⑨ 国の支出基準を上回る謝金費用
- ⑩ 本事業の申請に要した費用
- ⑪ その他事業と無関係と思われる経費

## 9. スケジュール

（本公募及び対象とする DMO の採択）

- ・対象 DMO の公募：6月3日～6月17日
- ・DMO の採択：6月下旬

（事務局の公募（予定））

- ・事務局公募：6月下旬～7月中旬
- ・事務局決定：7月下旬～8月上旬

（事業実施）

・事業実施、中間評価、最終とりまとめ：8月～3月

## 10. 申請書の提出要領

### (1) 提出書類

下記の様式に沿い、電子メールに添付し、提出ください。

**様式 1**: 「令和6年度 中国運輸局によるDMOの伴走支援事業」課題検証DMO申請書  
(Excel形式)

### (2) 申請期限

令和6年6月17日(月) 17時

### (3) 提出先

中国運輸局観光部観光地域振興課 担当 山崎・中村

電話番号 082-228-8703

電子メール [cgt-kanko\\_chiiki\\_section@gxb.mlit.go.jp](mailto:cgt-kanko_chiiki_section@gxb.mlit.go.jp)

## 11. 選定結果の公表

選定結果については、中国運輸局から申請主体（登録DMO）に対して通知するとともに、中国運輸局のウェブサイトにて選定結果について公表します。

また、選定・不選定の理由に関する個別の問合せはお控えください。